

あま
宇治交配 甘っこ

風味のある、甘さと酸味が美味しさの自信！

特 性

- ① 草勢はやや強く葉は濃緑で厚みがあり、節間は中位で上位節まで安定着果ができます。一果房 20 果程度着果しシングル、ダブル混在型の着果の安定した品種で、異常茎の発生も少なく、ハウス半促成から抑制栽培に向く栽培容易な中早生種です。
- ② 果実は球～やや長卵型でよく揃い、ツヤのある鮮やかな赤橙色です。糖度は 8～10 度で安定し、甘さと酸味のバランスがよく、フルーツ感覚で食べられる食味抜群のミニトマトです。果肉は硬く緊まり、完熟させても裂果はほとんどありません。
- ③ 萎凋病 (F1)、根腐れ萎凋病 (J3)、ネマトーダ (N)、葉カビ病 (CL)、TMV (Tm-2a) などに複合耐病性で萎凋病 (F2) にも比較的強い品種です。



栽培のポイント!

- ① 抑制栽培では若苗定植とし、初期の草勢を強めに維持します。半促成栽培では開花直前の苗を定植しハウス内の最低気温はやや高めに管理します。
- ② 追肥は早いめに行い、3 段目以降の花数を増大させ多収を計ります。

下記標準栽培表を参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ハウス無加温 (トンネル併用)	●	○	×	—	—	—	—	—	—	—	—	●
雨よけ			●	○	×	—	—	—	—	—	—	—
ハウス抑制				●	○	×	—	—	—	—	—	—
ハウス促成	●	○	×	—	—	—	—	—	—	—	—	●

● 播種 ○ 育苗 × 定植 — 生育 ∞ トンネル □ 収穫

